



しののめYMCAこども園

園 だ よ り

2020年度3月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

3月聖句 わたしは必ずあなたと共にいる。

出エジプト記3章12節

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言が3月まで延長となりましたが、その様ななかにあっても、園児達は毎日元気に笑顔で登園をしています。

4月にはそれぞれが進級・進学をします。乳児クラスと年少クラスの交流や、年中クラス内の「シャッフル」も、進級に備え盛んに行われています。

新型コロナウイルス感染拡大が始まり、1年が経とうとしています。昨今の頃は、卒園祝会や卒園式、更に入園式等の開催について検討を進めていた時期でした。

あれから早いもので「with コロナ」の生活も1年となりました。

いくつかの園行事やイベントは、中止を余儀なくされましたが、今までの方法や考え方を変える事により、実施できた事も多々ありました。卒園式、保護者会、年長山中湖キャンプ、運動会などは、今までの固定概念を払拭し、新たな取り組み方であったと思います。

どのようにしたらこのコロナ禍の中で、実施する事ができるのだろうか。「できない」と言う考えから「どうしたらできるだろう」と言う考え方に大きく変化したと感じています。

これからの社会は、あらゆるものがオンラインやリモートに変容してくる時代になると予想します。その様な中で「将来を担うこども達」をどのように育てていくのか、何を培うのか今一度、問われているように感じています。

時代が変化しても、私達はひとりでは生きていけません。自分を表現し、他者と向き合い、互いの気持ちを受け入れていく心や気持ちを、これからも育みたいと強く感じています。

今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

園長 堀江和広